



RACE PREVIEW

全日本ロードレース選手権シリーズ 第5戦 ツインリンクもてぎ
Webikeチームノリックヤマハ野左根航汰 今シーズン初優勝!



8月3日(土) 予選:0.122秒差で井筒仁康選手に次ぐ2番手グリッドを獲得



今節は、カーボンむき出しの黒一色からマシンカラーを一新して迎えました。前回筑波で怒涛の追い上げを見せ、今季初の表彰台となる3位を獲得した野左根航汰。マフラー音量のレギュレーションをMotoGPロードレース世界選手権のMoto2クラスと同等に引き上げる特別ルールが採用された今回のもてぎでは、金曜日のフリー走行で午前、午後ともにトップタイムをたたき出し、優勝への期待が高まります。

この日の公式予選は天候は晴れ、路面コンディションも良い状態で、ウェビックチームノリックはフリー走行で試してよかったタイヤを新品で入れスタートしました。ランキングトップに並ぶ高橋英倫選手と生形秀之選手との争いになることが予想されました

が、ポールポジションを獲ったのは井筒仁康選手。

野左根は1'54.806のタイムで、井筒選手との差はわずかに+0.122でした。

しかし、すぐ後にはしっかりと生形選手が野左根と+0.035の僅差につけており、決勝での厳しい戦いを予感させる予選となりました。

Pos.	No.	Machine	Rider	Team	Time
1	77	ZX-6R	井筒 仁康	RS-ITOH&ASIA	1'54.684
2	31	YZW-N6	野左根 航汰	ウエビックチームノリックヤマハ	1'54.806



8月4日(日) 決勝:終盤の生形選手との激しいバトルを制した野左根が今期初優勝!

前日に続き天候は晴れ、路面コンディションも良い状態での決勝。

2番手でのスタートとなった野左根は、スタート直後4番手に後退します。ホールショットはPPの井筒選手。

しかし、すぐさまオープニングラップに再び2位までジャンプアップしました。

そして、3周目の5コーナーで野左根が井筒選手をパスしてトップに出ます。

このあとしばらく中盤は野左根がトップ集団を引っ張っていく展開が続きます。

終盤の17週目、2番手についてチャンス伺っていた生形選手が3コーナーで仕掛けますが、4コーナーでふくらんでしまいクロスラインとなります。

ラストラップに再び生形選手がS字コーナーの進入で仕掛けますが、野左根も切り返しでかぶせます。

続くV字コーナーでも生形選手は野左根のインを突きますが、すぐに野左根がかぶせ、そのままトップでチェッカーフラッグを受けました。2位の生形選手とは+0.745のタイム差で、最後まで手に汗握る展開でしたが、待望の今シーズン初優勝となりました。



ポイントランキングは野左根は前節同様3位のまま、1位の生形選手とは6ポイント差、2位の高橋選手とは4ポイント差となっています。

>>続きはこちら[【レースレポート】全日本ロードレース 第5戦 in もてぎ](#)

>>次戦のJ-GP2は、[8月24日\(土\)・25日\(日\) 全日本ロードレース 第6戦 スポーツランドSUGOI](#)にて開催予定です。

▼フォトギャラリーはこちら[【Webike Team Norick YAMAHA】全日本ロードレース第5戦 in もてぎ](#)



RESULT

決勝レース公式結果

Pos.	No.	Rider	Team	Lap
1	31	野左根 航汰	ウエビックチームノリックヤマハ	18
2	2	生形 秀之	エスパルスドリームレーシング	18
3	51	高橋 英倫	PITCREW&松戸FLASH	18
4	77	井筒 仁康	RS-ITOH&ASIA	18
5	*634	浦本 修充	MuSASHiRTハルク・プロ	18

ポイントランキング

Pos.	No.	Rider	Pts.	TRM	TC	SUGO	AP	OIC	SC
1	2	生形 秀之	69	22	25	22			
2	51	高橋 英倫	67	25	22	20			
3	31	野左根 航汰	63	18	20	25			
4	634	浦本 修充	48	16	16	16			
5	34	岩田 悟	39	8	18	13			

ライダーからのメッセージ



序盤からトップでしたが、他車を引き離すことができなく厳しいレースでした。

そんな中でも冷静にいけてよかったです。本当はもっと引き離したいレースでしたが、全体的には良いレースでした。

生形選手がラスト2周ぐらいからすごいプッシュしてきて、最終ラップも完全に後ろにいたのが分かってたんで、意地でも抜かれない気持ちで頑張っていました。

次回のSUGOは去年、自身初優勝飾れたサーキットで、すごく相性もいいし、一番好きなコースなので、厳しい戦いになると思いますが、また優勝を目指します。

(Webike TeamNorick YAMAHA 野左根 航汰)

阿部監督より「レースを終えて」



とにかく航汰が頑張り抜いたレースだった。3週目で先頭に飛び出し、終盤になるにつれ精神的にも厳しい展開だったが、よく耐え冷静に戦えたことは自信にもつながったと思う。

また、新たに投入したフレームでの初レースで結果を出せたこともチームとして嬉しく思う。

残りのレースは全て優勝できるようスタッフ一同

がんばります。

ファンの皆様の温かいご声援を引き続きよろしくお願いします。

NEXT RACE...

[Rd.6]SUGO 2013年8月24日(土)/2013年8月25日(日)



【スポーツランドSUGO】

施設内には、モトクロスコース、トライアルコース、カートコースなどのモータースポーツフィールドが充実している。

サーキットの行きかえりには、ぜひ仙台観光を楽しみたい。また近くには秋保温泉をはじめ多くの温泉スポットがある。

(MFJ Online Magazineより)

サーキット概要

コース長	3,737.5m
コース幅	10m-12.5m
車	村田ICから約10分 など
アクセス	電車: 仙台駅より臨時 バスなど 臨時バス時刻表



》公式サイト情報

Webike TeamNorick YAMAHA

<http://norick.webike.net/>

野左根 航汰選手 プロフィール

<http://norick.webike.net/nozane-kota/>

参戦マシン紹介

<http://norick.webike.net/machine/>

2013年 レーススケジュール

<http://norick.webike.net/race-schedule/>

》公式Facebookページ

Webike TeamNorick YAMAHA公式facebook

<http://www.facebook.com/Webike.Team.Norick.Yamaha>

Webike Team Norick YAMAHA
facebook 公式ページ